

だい 6 期

さいわいくくみんかいぎ



幸区区民会議だより

だい 3 号 (H29.4 発行)

発行: 第6期幸区区民会議

問い合わせ: 幸区役所まちづくり推進部企画課 電話: 556-6612 FAX: 555-3130 E-mail: 63kikaku@city.kawasaki.jp



ちいきかだい かいけつ む 地域課題の解決に向けて とりくみ すいしん 取組を推進!!



幸 警察署での調査の様子

第6期幸区区民会議の3回目の全体会議が3月21日に開催され、2つの専門部会から、調査審議状況等の報告がありました。今後は、専門部会ごとに、ヒアリングや実地調査などを行いながら、地域の課題解決に向けた取組を推進していきます。



部会開催の様子

ひと こうつうあんぜんぶかい 人にやさしい交通安全部会

○ 幸 警察署へのヒアリング調査

幸 区内の交通事故発生状況等について、ヒアリング調査を実施しました。



① 交通事故が発生する要因

⇒ 気候などの環境要因

他にヒューマンエラーが大きく関わる。

「交差点・横断歩道付近」では事故の発生が多い



② 区内の交通事故件数と今後の課題

⇒ 人身事故は過去5年間で減少しているが、物件事故は横ばい傾向である。地域、警察、行政が連携して、多くの人々への交通安全意識の向上を図ることが求められる

みりょくはっしん かつせいかぶかい 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

○ 区民会議委員が考える

幸 区の魅力 (地域資源)



- ・ 交通利便性や買い物などの生活利便性
- ・ 市内唯一の動物園がある「夢見ヶ崎公園」
- ・ 新川崎への大型マンションの建設等による子育て世帯の増加

- ・ 子育てサロンの増加等、各地域による支援体制の充実

- ・ 安全・安心な区、人に魅力がある区 など

○ 調査審議に向けた考え方の整理

① 幸 区の魅力 (地域資源) について

⇒ 自分たちも把握していない幸 区の魅力を発掘し、わかりやすく発信する

② 魅力発信の目的について

⇒ 幸 区に住み続けてもらうこと

③ 魅力発信のターゲット

⇒ 30、40歳代の子育て世代を中心とする (30、40歳代にPRすることで、その親世代への広がりも期待)

○様々な立場の人が区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査

①みんなで子育てフェアさいわい

ブースを出展し、来場者にヒアリング調査を実施しました。

(回答者数 71 人)

・回答者の傾向

⇒30歳代 (67.6%)

⇒日吉地区在住 (72.6%)

・参加した区民会議委員の感想

⇒来場者が調査に協力的で、区民の交通安全への関心の高さを改めて感じた

②識字(日本語)学級

受講生にヒアリング調査を実施しました

(回答者数 5 人)

・回答者の傾向

⇒30～60歳代の韓国、中国、マレーシア国籍の受講生

・参加した区民会議委員の感想

⇒回答者から「マナーの悪い人が多い」といった意見があり、区民会議として、しっかり活動しなくてはと思った



○今後、次の取組を実施していきます

- ・ヒヤリ・ハットを感じる箇所として、意見の多かった箇所への現地調査の実施
- ・認知度の低い交通ルールやマナーの把握と効果的な発信



○子育て世代向けの地域資源、活動情報の掘り起こしを目的とした調査

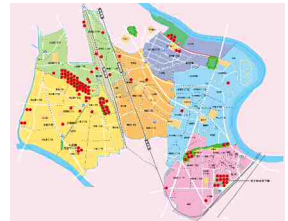
①みんなで子育てフェアさいわい

ブースを出展し、来場者にヒアリング調査を実施しました(回答者数 54 人)

・回答のあった「魅力的なスポット」(●印)

⇒日吉地区での開

催であり、「夢見ヶ崎公園」と回答した人が多



かった

・参加した区民会議委員の感想

⇒「楽しい、住みやすい区」といった意見を聞くことができた

⇒来場者の傾向から、子育てに積極的な父親が増えてきていると感じた

②保育園児の保護者へのアンケート調査

公立保育園7園及びどりーむ東小倉

保育園へのアンケート調査を実施しました(回答者数 398 人)

・魅力的なスポット

⇒1位 夢見ヶ崎(動物)公園…168件

2位 南河原公園…88件

3位 ラゾーナ川崎…31件

・普段生活するうえでの情報取得手段

⇒1位 友人・知人の口コミ…265件

2位 インターネット…173件

3位 市政だより…125件

○今後、次の取組を実施していきます

- ・調査対象を拡充したうえで、調査結果の検証及び発信する魅力の整理
- ・魅力発信に向けた情報発信など手段の検討